

## 【シンポジウム】

法学会主催「災害と法」シンポジウム

令和3（2021）年3月23日（火）13：00～16：30

本稿は、令和3（2021）年3月23日（火）に開催された法学会主催「災害と法」シンポジウムの記録である。国士館大学に附置されている「防災・救急救助総合研究所」では、全学部の新入生に対して「防災基礎教育」を実施している。そこでは、防災の心構えや救急措置法・応急手当・搬送法・初期消火等の指導を行っている。この度、法学部では、こうした自助・共助の理念に基づく実践教育に加えて、公助としての国・地方公共団体の活動の基礎となる法制度や防災・災害・復興に関する諸法律の内容および課題等をテーマとしてシンポジウムを開催した。そこでは、法学部の専任教員がそれぞれの専門の立場から検討を行い、その成果を発表した。ここに、各報告者の当日の報告の様子およびレジュメを紹介する。

1. 災害と憲法…………… 成瀬トーマス誠
2. 東日本大震災津波訴訟における予見可能性と防災…………… 櫻井 博子
3. 所有者不明土地問題と民法…………… 藤巻 梓
4. コロナ禍におけるトリアージと刑事責任…………… 矢田 陽一
5. 大規模災害発生後の犯罪とその対策…………… 宍倉 悠太
6. 災害対応策としての再保険のしくみ…………… 武田 典浩

# 災害と法

法学会主催

3/23(火)

13時～16時10分

## シンポジウム

### 開催方法

Zoom によるオンライン開催

(URL : <https://zoom.us/j/96272702794?pwd=UmpucWVYVm5tN1JlQkQ1FXbGZ6T1krdz09>)

### 対象(参加予定者)

本学の教職員・大学院生・学生(事前申し込み不要)

### 内容

第一部 基調講演 防災・救急救助総合研究所からの講演

第二部 個別報告

第三部 パネルディスカッション

### 当日のスケジュール

- 13:00～13:10 法学会会長挨拶および趣旨説明 飯塚 真 法学部長
- 13:10～13:30 基調講演 中林 啓修 先生(防災・救急救助総合研究所准教授)  
テーマ:「近年の災害傾向と法的重要性」
- 13:30～13:50 「災害と憲法」成瀬トーマス誠 専任講師
- 13:50～14:10 「東日本大震災津波訴訟における予見可能性と防災」櫻井博子 専任講師
- 14:10～14:30 「所有者不明土地問題と民法」藤巻 梓 教授
- 休憩(10分)
- 14:40～15:00 「コロナ禍におけるトリアージと刑事責任」矢田陽一 准教授
- 15:00～15:20 「大規模災害発生後の犯罪とその対策」石倉悠太 准教授
- 15:20～15:40 「災害対応策としての再保険のしくみ」武田典浩 教授
- 15:40～16:10 パネルディスカッション(質疑応答・全体討論)  
司会・進行 福永清貴(比較法制研究所所長)